## 第３章　工事現場における監督員の安全確認

１ 作業員の服装、保護具について

・作業に適した服装かどうか。

・作業に適した靴を履いているか。

・ヘルメットの着用状況は良いか。

・作業毎の保護具（保護メガネ、耳栓、防振手袋等）は使用されているか。

・工事責任者、配管工等が明示されているか。

２ 保安対策

・作業区域は必要最小限とし、作業区域はトラ柵、セーフティーコーン等で囲み、明確にしてあるか。

・工事情報板及び工事説明板（説明内容、工期、発注者、施工者、設置固定方法等）は設置されているか。

・保安設備については、道路使用許可申請書に添付された保安設備図のとおり設置されているか。

・道路使用許可証について、提示を求められたときに提示できる状態にあるか。

・作業車両の停止位置は適切か、また作業車両の輪止め（坂路）はどうか。

・誘導員の配置、誘導はどうか。

・歩行者通路の確保、安全はどうか。

・作業区域内の整理整頓はどうか。

３ 作業

・現場代理人、主任技術者は現場にいるか。

・地下埋設物の立会いは事前に行われているか。

・工具、ブレーカー等の作業機器の使用方法は適切か。

・作業手順は適切に行われているか。

・掘削幅は適切か。

・深さ 1.50m以上又は必要に応じて土留め支保工が設けられているか。

・土留め矢板の背面に隙間はないか。

・排水状況と放水先は適切か。

・埋戻し（埋戻し方法、転圧）は適切か。

・作業車両の誘導はどうか。

・有資格者が適切に配置されているか。